

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	産業建設部 うれしの茶振興課
会議名 (審議会等名)	うれしの茶交流館建設推進委員会	
開催日時	平成28年5月31日 13時30分～15時00分	
開催場所	嬉野市茶業研修施設 嬉茶楽館	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 0人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	村岡委員、藤瀬委員、池田（栄）委員、池田（正）委員、 橋爪委員、釘本委員、梶原委員、宮崎委員
	事務局	うれしの茶振興課長 うれしの茶振興課副課長 うれしの茶振興課係員
	その他	委託業者
会議の議題	別紙のとおり	
配布資料	うれしの茶交流館（仮称）建築設計 うれしの茶交流館（仮称）展示設計	
審議等の内容	別紙のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	産業建設部 うれしの茶振興課
議 題	うれしの茶交流館実施設計について		
内 容	うれしの茶交流館の建築設計及び展示設計について、委員へ説明を行った。		
審議経過	委託業者	うれしの茶交流館（仮称）建築設計について説明	
	委託業者	うれしの茶交流館（仮称）展示設計について説明	
	委員	伊東若冲が書いた売茶翁の肖像画のレプリカは準備できないか。	
	委員	おそらく著作権の問題はないと思うが博物館に確認した方が良い。	
	委員	建築設計について、エントランスホールは珪藻土となっているが、腰壁の高さまでは別の素材で仕上げた方が美しさが長持ちするのではないか。	
	委託業者	パースでは鋭角になっているが、実際は丸みを帯びた仕上げにするなど、少しぶつかっただけで割れてしまうようなことがないように工夫をしていくことを考えています。	
	委員	受付の場所とお茶の給仕の人員等の配置について。カメラを設置したり、センサーでチャイムが鳴るとか、来館者が来た時の対処法を事前に検討するといいいのではないか。	
委員	来館者数を集計しなくてよければいいのですが、必要であれば事務局としてはセンサー等があれば説明がしやすいと思います。		

	委員	有料になれば人数はカウントできる。
	委員	まだ間がありますので、私たちも建物だけでなく本来の活用ができるように運営の部分で気づいたことがあったら意見を出していただきたい。もちろん観光施設同士で相互に紹介し合って嬉野全体の観光を活性化できればと思う。
	委員	お客さまに何度も足を運んでいただくためにも体験コーナーの企画を工夫する必要がある。展示物で今後収蔵品が増えた時に期間限定の特別展をする場合のスペースはこの中にできるのか。
	事務局	体験室と研修室を一体にして対応したい。
	委員	観光型茶園はどうか。1泊2日で紅茶づくり体験などできないか。
	委員	体験型商品であれば、外国人にも人気。どのような体験を想定しているか。
	事務局	茶染めや淹れ方教室等。展示内容については、また詳細な検討を行っていただきたい。
その他		